



発行 H17年10月22日  
 発行者 広島市議会議員 ぐわた 恭子  
 事務所 〒731-5153 佐伯区河内南2-30-2  
 TEL929-2930 FAX929-2928  
 OPEN 9:00~12:00  
 15:00~18:00

季節は移り、里では梢刈りが行われ、金木世の花が咲きはじめました。皆様いなかお過ごしですか。いつも通信を読んでいただきまして、ありがとうございます。

また、先月9月7日の台風14号の大雨は、私達の佐伯区湯来町に大きな被害をもたらしました。8日午後湯来町に入り込んだ時の状況…川でないとところと大水が流れての、道がふさがり、民家に土砂が流れ込み、橋の上に流木がならまり、被害にあわれた家の庭には、置や家具が無造作に干してありました。声をかけるもはばみられる感じがいたはした。心よりお見舞い申し上げます。10回目の通信は、10月7日に終わりました。9月議会の話を中心に書かせていただきました。文が多すぎて恐縮ですが、手書きのつもりだけでもお読みいただければ幸いです。



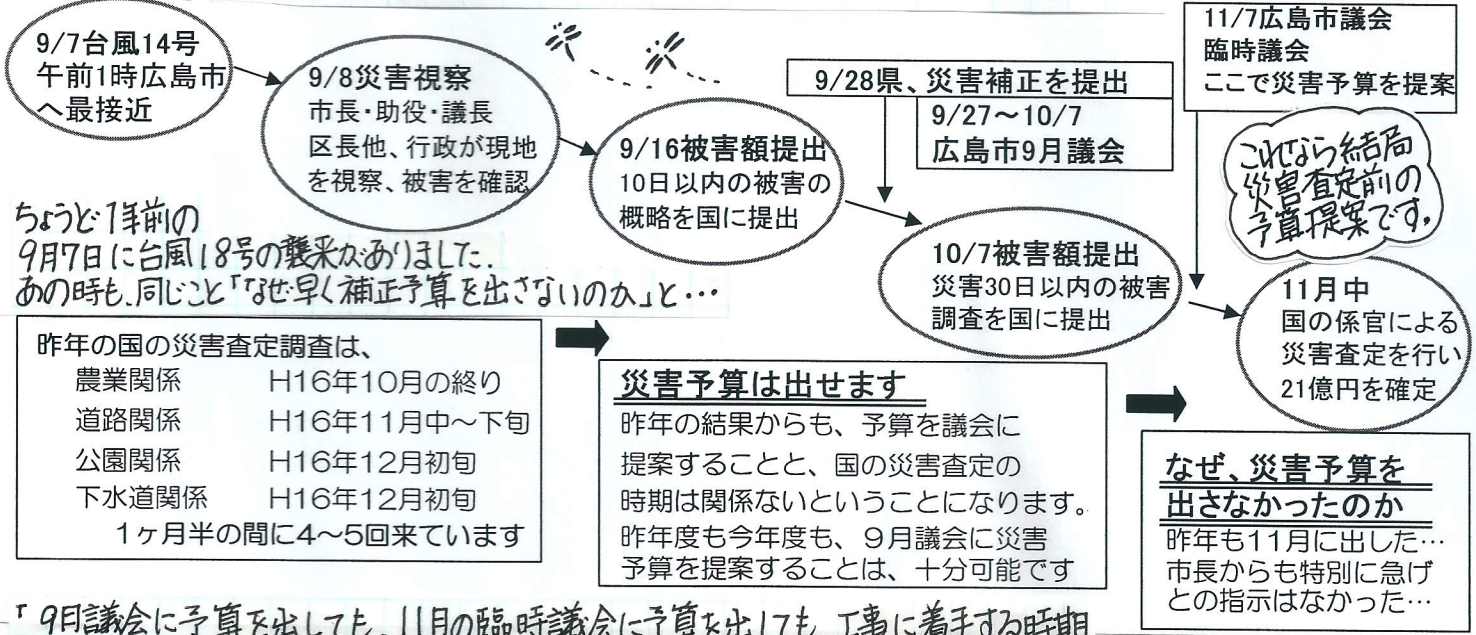
## 台風14号による災害復旧の予算は次回11月臨時議会に…

### 「どうして9月議会に出さないの！広島県は出しているのに…」

今回の台風14号による被害額(民間建物被害を除く概算額) = 26億9262万円

概算額とはしていますが、ちゃんと被害額は出ています。そのうち約5億円が、2次災害の恐れがあるといった緊急を要するもの、また、日常生活において応急復旧が必要なものの概算額です。すでにこれらについては、既定予算や予備費をかき集めて対応しています。災害見舞金など被災者の方々への支援策についても、既定予算や予備費で対応しています。…関係部局の言い分

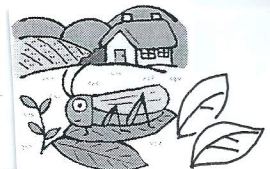
「だから、追加議案で提出できるじゃないですか。予算を提示することで、被災者の方は、心強く安堵されるわけです。広島市の姿勢がこのように問われるのです。」



## 湯来地区街づくり審議会の報告

湯来地区まちづくり審議会  
 市長の諮問機関であり、旧湯来町の町議会議員15人で構成するものです。湯来地区のまちづくり、行政事務の実施について審議を行い、市長に意見するためのものでした。

- 6/17・7/20・9/20と現在までに3回行われています
- ① 防災無線について、今回の台風でも活躍した防災無線、これまで通りの使用が出来ないかとの意見  
 → 無線はなくなりますが、使用目的については検討中
  - ② 恵下地区を候補地としたゴミ最終処分場について  
 湯来町が候補地として提案した…が、町長の辞職勧告が出されたほど紛糾した。地元が必ずしも賛成でないことを理解してほしい  
 → 理解と協力を得ずに強引に事業をすることはしない





新球場建設関係予算=1525万8千円  
現球場跡地利用関係予算=429万円

★なぜ、促進会議が決めた現球場の建替えではなく、急にヤードになったのか？

平成16年11/26の初会合から平成17年3/30までの約4ヶ月間に17回の会議もたれ、現球場の建替という結論を出した。個人的な意見は持ちますが、ここで決まったのなら、従って良いものにしたいと思いましたが、2ヶ月後の7/7には、ヤードに建設場所が変更されました。促進会議は何のために行ったのか...どちらの場所が良いかは意見の分かれるところです。ヤードに建設したのなら初めからヤードを中心に議論すればいい。事業主は広島市なのでいいから。

いろいろな思いはあるが、とにかく一步前進しなければ新球場は造れない  
ほぼ全員が賛成可決

H16年公式戦入場者数  
1日平均入場者数

中日戦	11,554人
ヤクルト戦	11,772人
巨人戦	18,354人
阪神戦	16,112人
横浜戦	9,352人
平均人数	13,448人

平成15年もほぼ同じです。  
3万人以上の球場が必要なのかな...?

指定管理者、非公募の施設を可決  
公募とする施設の一部を非公募とする

「市民と市政10/5」P3に指定管理者を公募する228の施設が出されました。それ以外の公の施設1272施設が非公募となりました。  
原則公募というから、この結果で、平成15年9月28日指定管理者制度を盛り込んだ改正地方自治法が施行されました。指定管理者を平成18年9月より実施するという期限付きのものです。3年間の猶予はあってもいいです。議論が本格的に始まったのは今年に入ってからです。指定管理者制度の目的がコスト削減に偏っていた原因はここにあると思います。コストの給与が高いと行政も認めているの？昨年、人事費削減で民間に500円安い！と上ったのに...

★ヤードに球場が移転した後、現在の球場はどうなるのか → 年間150万人が集う賑わいを空間の方向性を、今年度末までに決める。

150万人！今までは85万人の間に思っていたので、この150万人はお金払って利用する人数ではないのです。散歩の方も入るので150万人...これなら何百万人と言ってもいい



9/6朝刊「駐車場を有料化・広島市06年度から公共施設」の見出し

見出しも内容も来年度には有料化される事が決まったような記事でしたが...この件については9月1日、幹部職員から「駐車場の有料化については、議会に説明した際、理解が得られそうに無いので、9月議会への提案は見送ることにいたしました。」と電話で報告を受けたばかりでしたので、あら！電話は「9月議会は見送ったけど次には出すぞ！」ということだったのね...と

→ 駐車場有料化の議論は、平成10年頃からあったと聞いています。長きにわたる議論にはいろいろ内容でした。目的は収益の確保。立地条件も施設の目的も考えず、一律100台以上の採算性の高いと考えられる施設の有料化を実施するもので、市役所・区役所・文化センターなどが対象です。しかし提案されると思います。皆さんも考えてみて下さい

平和教育 = 今年是被爆60周年、周年事業の予算は約10億円...  
内、教育関連は1200万円、ヒロシマの平和発信とは...なに？

今年の夏、あるテレビ局が平和に関するアンケート結果として、原爆が投下された日時すらわからない若者・子どもが増えているとの報道がなされていました。気になられた方も多いと思います。このことは、広島市の子どもたちにおいても、同じ現象がおきています。原爆投下から60年が過ぎ去りました...広島市教育委員会の最重要課題は、「被爆体験を継承し、世界平和の実現に貢献しようとする実践的な態度の育成」です。...が結果は下表の通りです。

広島市の子どもたちの平和に関する意識調査の状況 (一部)

%は理解している割合です		H7年度		H12年度	
		小	中	小	中
原爆投下の正確な年・月日・時分の知識	小	55.7%	35.2%		
	中	77.4%	63.0%		
原爆でなくなった人数	小	27.9%	23.4%		
	中	31.9%	27.4%		
原爆の恐ろしさを伝えるという意識	小	89.9%	85.8%		
	中	89.1%	86.1%		
将来平和のために役立ちたい	小	78.2%	79.8%		
	中	70.0%	66.5%		

このままだと、次の調査時期、平成17年度の数値は、さらに下がってくると予見できる状況です。  
8月6日8時15分に原爆が投下されたことがわかっている小学生が、3割というのは大問題です。最も基本的な知識すら無いということになります。  
このことについての教育委員会の解決策は...8月6日を中心として、休業中の登校日などの適当な機会をとらえ、全校または、学年等で集会等を開催する

休業中の登校日など適当な機会を...まわりくどい言い方をしないで8月6日を登校日にしよう。  
長崎市は、昭和46年から8月9日を全校登校日とし、各小中学校で「平和集会」等を行っています。

広島市の平和に関して、教育にかける予算は1200万円程度です。前回の臨時議会で否決した17のコンサートの予算の1/3以下です。平和の発信、アピールも大切なことです。将来を支える子ども達の意識が低下しては、発信も継続できません。人類史上最初の被爆都市ヒロシマに住む私たちが本当にやらなければならないことは何なのか。周年事業がお祭りで終わってはいけません。海外被爆者訴訟の件(海外からの半分の申請)にしても、司法は国が違法であるとしています。全国で3件原告が勝訴しています。国と争い訴訟しない方法とヒロシマが独自に進めて良かったのではないかなと思います。今までは結果論ですが、先日、国が控訴を断念したことは、ご承知のとおりです。

娘があわてて、平和の学習

今年8月8日に海外に行った娘が、出発直前、「平和記念式典」に行きたい...と言いました。向こうに行って、ヒロシマのことを聞かれたとき困ると思ったらしく、あわてて資料探しなど準備をしていました。  
今頃、ちゃんとやってるかしら...

皆様のご意見をお聞かせ下さい。